

2024年 5月 27日

## 日本最古の商店街の一つ 年間3,000万人の来訪者 浅草寺様 仲見世屋根 整備工事



屋根改修前の仲見世



銅板カナメ文字葺き（イメージ）

株式会社カナメ(本社:栃木県宇都宮市 代表取締役社長 吉原 正博)は、聖観音宗 総本山 浅草寺様(東京都台東区)の仲見世の屋根を全面改修工事をするをお知らせいたします。

浅草寺様の雷門から宝蔵門までの参道に並ぶ仲見世13棟2,138平方メートル(屋根面積)を2024年6月1日~2025年3月31日の10ヶ月の期間で屋根整備工事を行います。

現在の仲見世は国内で最も古い商店街の一つで、年間延べ3,000万人もの人びとが訪れる日本を代表する観光スポットです。昭和20年(1945)の東京大空襲で一部焼失しましたが、戦後に補修して現在の姿となります。

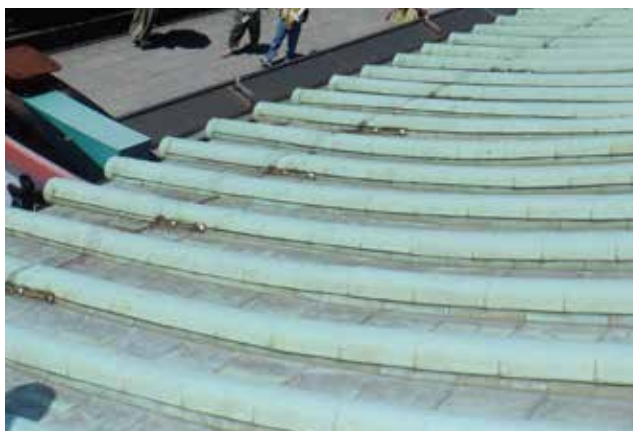
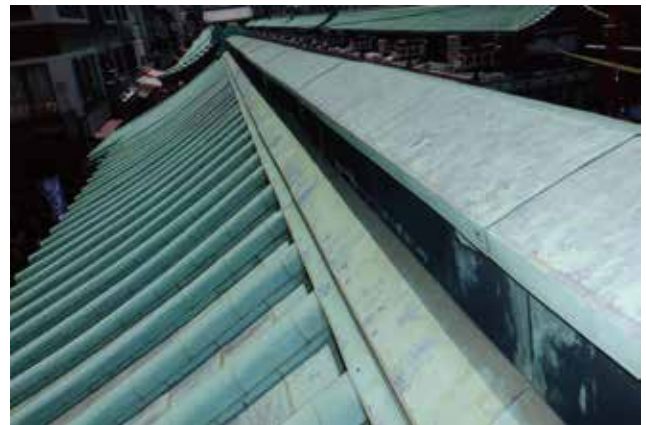
今回の屋根整備工事では建物の老朽化によって発生していた一部店舗の雨漏れの修復と共に、建物の安全性を高める事を目的に、全面葺き替えとなりました。屋根材は神社仏閣で使用されている銅板カナメ文字葺きをご採用いただきました。耐久性が高く加工がしやすい銅板にて、均整のとれた直線の美しさと滑らかな曲線が特長の屋根材です。さらに「特殊ハゼ構造」により豪雨などによる雨水の侵入を強力に防ぐ水密性に優れた屋根材となっております。

工事期間中も仲見世は通常通り営業されますので、安全対策を徹底し、細心の注意を払って工事を進めてまいります。

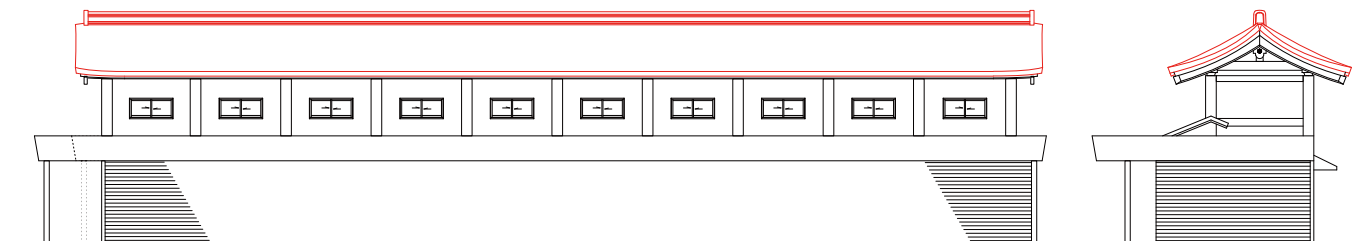
### 【工事概要】

- ・工事名: 浅草寺 仲見世屋根 整備工事
- ・屋根面積: 13棟 2,138平方メートル
- ・工事期間: 2024年6月1日~2025年3月31日(10ヶ月間)
- ・屋根材: 銅板カナメ文字葺き

□現在の仲見世 屋根



□改修部分（立面図）



□弊社が携わらせていただいた浅草寺様 屋根改修工事

2007年 宝蔵門 チタン屋根（清水建設株式会社設計・管理、カナメ製造・施工）

2010年 本堂 チタン屋根（清水建設株式会社設計・管理、カナメ製造・施工）

2017年 五重塔 チタン屋根（清水建設株式会社設計・管理、カナメ製造・施工）

**（完工予定）2025年 仲見世 銅板屋根（カナメ設計・管理、カナメ製造・施工）**

浅草寺様のチタン屋根紹介動画はこちらをご覧ください。→

<https://www.youtube.com/watch?v=JjV2dU89RzM>



現地の撮影等に関する（浅草寺様・仲見世）お問い合わせ先

浅草寺 土地部 電話：03-3842-0181

工事に関するお問い合わせ先

株式会社カナメ マーケティング課 大島雷也

電話：028-660-3831 FAX：028-660-3832

本社：栃木県宇都宮市平出工業団地38-52

<https://www.caname-jisya.jp>

[r.ooshima@caname.net](mailto:r.ooshima@caname.net)

